

平成 29 年 8 月 31 日

報道機関 関係者各位

学校法人東京農業大学戦略室

**都内初の独自電子観測点を東京農大世田谷キャンパスに設置
【JESEA と東京農大、地震予測手法の確立へ向け共同研究開始】**

東京農業大学（世田谷区桜丘 1-1-1、学長：高野克己）は、^{ジェシア}JESEA（正式名称：株式会社地震科学探査機構、代表取締役：橋田寿宏）の受託研究「衛星測位データを利用した首都圏の地震予測に関する研究」の一環として、地震のより正確で迅速な予測のため、東京農大の世田谷キャンパス内に電子観測点を設置しました。

JESEA は、現在ユーザー数 6 万人超の世界最大級の地震予測の民間会社です。

これまでは、全国に 1300 点ある国土地理院の電子基準点データの高度な解析により、地震予測を実施してきました。しかし、これらはタイムラグがあるため、リアルタイムに 24 時間の観測ができる電子観測点を NTT ドコモの協力により全国に整備してきました。今回の観測点を加え 18 点の独自電子観測点網が完成しました。

特筆すべきは、東京都内初の独自電子観測点であるということです。

東京農大世田谷キャンパス（世田谷区桜丘 1-1-1）は、設置場所の条件、①上空が開けている、②強固な地盤（河川敷のような柔らかい地盤ではない）——どちらも満たしており、今後の地震予測と共同研究に有効利用していきます。



東京農大世田谷キャンパスに設置した電子観測点

東京農大からは國井洋一准教授、関山絢子准教授、JESEA からは取締役会長の村井俊治東京大学名誉教授が協力し、平成 29 年度から 3 年間にわたり共同研究を行います。世田谷キャンパス内に設置した電子観測点のデータを使い、人工知能（AI）を利用したより高度な地震予測手法の確立を目指します。



東京農大学長の高野克己(左)と、
JESEA 取締役会長の村井俊治東京大学名誉教授

●この件に関するお問い合わせ●

学校法人東京農業大学戦略室 上田・後藤

〒156-8502 世田谷区桜丘 1-1-1 Tel03-5477-2300/Fax03-5477-2707

www.nodai.ac.jp